

会 告 (II)

金属材料の強度と疲労に関する総合シンポジウム (第4回)

日本鉄鋼協会, 日本金属学会, 日本機械学会, 日本材料試験協会, 共 催
日本物理学会, 造船協会, 溶接学会, 日本建築学会

(趣旨) 金属材料の降伏, 破壊, 疲労, クリープなど強度上の諸問題は物理学, 金属学, 冶金学, 弾性学, 応用力学など諸分野に関連しておりますので, 上記関連諸学会共催の下にこれまで毎年春3回表記シンポジウムを開催して来ましたが毎回極めて盛会であります。今回は下記項目につき最近の研究の総説展望的解説, 問題点の提起, 活潑な討論を行いたいと思います。

(各講演後に約5分の討論時間, (5)と(6)の間に5分の休憩時間あり)

日 時 昭和34年3月31日(火) 9時30分~17時5分

会 場 東京大学工学部(2号館大講堂) (国電お茶の水駅下車, 都電, バス東大正門前下車)

題 目	時 刻	講 師
(1) 金属材料の強度と疲労に関する最近の研究	9・30~10・10	東北大工教授 理博 横 堀 武 夫 機械工学科
(2) 疲労の結晶学的挙動と転位論	10・20~11・00	東北大金研教授理博 山 本 美喜雄
(3) 繰返し荷重履歴と疲労被害	11・10~11・50	京大工教授 工博 河 本 実 機械工学科
(4) 疲労限度推定法としての漸増応办法	13・00~13・40	鉄道技研主任 工博 榎 本 信 助 研究員
(5) 溶接部材および構造の疲労	13・50~14・30	鉄道技研 多 田 美 朝 構造物研究室長
(6) 最近のクリープの形式的現象論	14・45~15・25	京大工助教授 工博 田 中 吉之助 航空学科
(7) 金属材料の構造とクリープ	15・35~16・15	日立中研研究主任 大 原 秀 晴
(8) クリープの最近の転位論	16・25~17・05	東北大金研教授理博 山 本 美喜雄 東北大金研 角 野 浩 二

資 料 前刷(タイプ謄写印刷約70ページ, 1部送料とも100円)がありますから希望者は代金を添えて3月20日までに仙台市平丁 日本金属学会宛お申込下さい。

懇談会 シンポジウム終了後(17時30分から)懇談会を開きます。上記その他強度関係の話題についての自由懇談といたします。

会場=東京大学山上会議所, 希望者は夕食代250円を添えて日本金属学会

「強度」小委員会宛3月20日までにお申込下さい。

採 鉱 冶 金 会 議 へ の 招 請 に つ い て

東独フライベルグ鉱山学会(Bergakademie Freiberg)では来る5月21日から23日までの3日間, 第11回採鉱冶金会議(XI. Berg- und Hüttenmännischer Tag)を開催するにつき参加希望者は3月1日までに必着するよう申込まれた旨の懇請が参りました。プログラムその他の資料も来ておりますので, 参加希望の方は至急協会まで御連絡下さい。